

第2章

「2010年・名古屋がめざす8つの都市像」の実現に向けて

名古屋新世紀計画2010は、2010年に向け名古屋がめざすまちのイメージを、生活、環境、文化、産業の4つの側面から「2010年・名古屋がめざす8つの都市像」として明らかにし、その実現に向けた先導的なプロジェクトを掲げました。8つの都市像の実現のため、第1次実施計画においてどのような取り組みを行うかを、先導的プロジェクトを中心に以下に示します。

1 福祉・安全都市 ～ほっとなごや～

平成12年9月の東海豪雨の教訓をふまえ、地震や風水害などの災害に強いまちづくりにつとめます。また、医療や介護サービス等が適切に受けられるようにするとともに、安心して子どもを生み育てやすい環境づくりを推進します。いざというときに市民を守る「セーフティネット」(安全網)をきちんと整えることにより、毎日の生活を営む上での不安をやわらげ、「ほっと」と安心して暮らせる福祉と安全のまちをめざします。

防災対策の推進

河川激甚災害対策特別緊急事業により国などが行う庄内川、新川、天白川の整備にあわせた緊急雨水整備事業をはじめとして、総合的な防災対策をすすめます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
緊急雨水整備事業等の推進	・ 貯留施設の設置など緊急雨水整備事業の推進 ・ 堤脚道路の整備など河川激甚災害対策特別緊急事業に関連する事業の推進	76
防災情報の提供と地域の防災活動支援	・ 災害情報の収集・伝達および処理システムの充実 ・ 防災情報の市民への事前提供の充実	65
防災上重要な公共建築物の改築・耐震改修	・ 防災上重要な公共建築物について、耐震診断の結果をふまえ、耐震改修などを実施	74

防災安心まちづくり事業の推進

災害発生直後の被害を最小限に食い止めるため、地域住民主体による防火防災体制を強化します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
防災安心まちづくり事業の推進	・ 防災安心まちづくり事業を全学区で実施	64

クオリティライフ21城北構想

産業技術総合研究所中部センター（旧名古屋工業技術研究所）の移転跡地を、城北病院の移転改築など保健・医療・福祉の総合的エリアとして整備します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
保健・医療・福祉の総合的エリアの整備	・ 全体構想の策定 ・ 城北病院の移転改築の基本設計 ・ 健康普及センターの整備の調査	59

21世紀の医療に対応できる市立大学病院の整備

この地域の中核的医療機関である市立大学病院を改築整備し、高度先進医療機能、救急医療体制などを一層充実します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
市立大学病院、市立病院の充実	市立大学病院の整備 ・ 病棟・中央診療棟の改築 ・ 外来診療棟の改築の実施設計	60

子育て支援ネットワーク構想

「なごや子育て情報プラザ」を設置し、相談・交流機能の強化など子育て支援のネットワークづくりをすすめます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
子育て交流の支援	・ 子育ての支援、交流のネットワークの拠点となるなごや子育て情報プラザを設置	40
託児サービスなどの推進	・ 子育てを支援してほしい人と手助けしたい人の登録、仲介を行うのびのび子育てサポート事業の実施	39
子育て相談の充実	・ 子育て総合相談窓口を全区の保健所に設置	40

はつらつ長寿支援構想

介護保険制度の円滑な運営、ひとり暮らし高齢者等への支援、介護予防や社会参加の促進など「はつらつ長寿プランなごや」に基づいて、高齢者の保健福祉施策を充実します。

主 な 施 策	概 要	登載頁
サービスの質の確保と利用者保護の推進	・ 介護保険アドバイザー事業を開始 ・ サービスの事業者自己評価・ユーザー評価事業を開始	32
在宅サービスセンターの設置	・ 4区で開設	34
施設介護サービスの供給体制の整備	・ 特別養護老人ホームの整備 ・ 老人保健施設の整備	34
ひとり暮らし高齢者などへの支援	・ 生活援助型食事サービス事業を16区で試行実施 ・ 高齢者自立支援生きがい通所事業の充実	35
生きがいを感じられる生活への支援	・ シルバー人材センター事業の実施 ・ 高年大学に3学科を新設	38

障害者生活支援構想

障害者が自らの生活を自らの意思で選択・決定できるよう相談・支援の体制を整備します。また、在宅福祉サービスや施設サービスの充実、バリアフリーのまちづくりをすすめ、地域での生活を支援します。

主 な 施 策	概 要	登載頁
地域における自立した生活の支援	・ 障害児者の生活支援事業の充実	44
地域における生活の場の確保	・ 精神障害者生活訓練施設の整備 ・ 身体障害者日帰り介護（デイサービス）施設の整備 ・ 知的障害者日帰り介護（デイサービス）施設の整備	45
重症心身障害児者 ¹ への支援の充実	・ 重症心身障害児者施設の整備の調査 ・ 重症心身障害児者通所援護事業の充実	47
安全で快適な移動手段等の確保	・ 福祉都市環境整備指針の改定 ・ 交通バリアフリー法 ² に基づく基本構想の策定	50

¹ 重症心身障害児者

重度の知的障害と重度の肢体不自由が重複している障害児・障害者。

² 交通バリアフリー法

「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」。交通事業者に対し、新たに整備する旅客施設や車両等のバリアフリー化を義務付けている。市町村は、旅客施設を含んだ一定地域を重点整備地区として指定し、総合的なバリアフリー化の基本構想を策定することができ、これに基づき交通事業者、道路管理者などが、それぞれの事業をすすめていくこととしている。

2 生きがい実感都市 ～いきいきなごや～

将来を担う子どもたちに「生きる力」を育むとともに、市民一人ひとりが生涯にわたり学習を続け、いきいきと生活することができるよう、多様なライフスタイルに対応したさまざまな選択肢づくりやゆとりある生活空間づくりなどにつとめます。また、男女共同参画社会の実現を総合的にはかることなどにより、生きがいと心の豊かさを感じ、いきいきと暮らせるまちをめざします。

「大人の知」の拠点づくり

教育館を改築し、社会人の学習意欲を満たす都心型図書館や大学院サテライトキャンパスなど生涯学習を支援するための施設を設置します。また、これを活用しながら、大学等相互の連携を促進し、共同研究などの学術交流の活性化をはかります。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
「大人の知」の拠点づくり	・整備計画の策定	128
教育館の改築	・整備計画の策定	119

トワイライトスクールの推進

子どもから高齢者まで、地域のさまざまな世代が集い、いきいきとふれあえる身近な交流・活動の場として、トワイライトスクールのすべての小学校における実施をめざします。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
トワイライトスクールの推進	・81小学校で開設（累計138校）	126

市民活動推進センターの設置

ボランティア活動やNPO³活動などの市民活動を支援するため、活動しやすい環境の整備をすすめる中核的な拠点を設置します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
市民活動推進センターの設置	・開館	143

³ NPO

Non-profit OrganizationまたはNot-for-profit Organizationの略。継続的・自発的に社会的活動を行う、営利を目的としない団体。

男女共同参画推進センターの設置

男女共同参画に関する市民活動の支援、相談、情報交流・発信などを行う、男女共同参画社会の実現に向けた総合的な活動の拠点を設置します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
男女共同参画推進センターの設置	・開館	145

荒池なごやかファーム構想

荒池緑地において、農業センターの特色を生かし、市民が一日中気軽に農業とふれあい、家族でくつろいだ時間を過ごすことができる個性的で魅力ある公園づくりをすすめます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
特色ある農業公園の整備	・荒池なごやかファーム基本構想、基本計画の策定	232

3 循環型環境都市 ～エコライフなごや～

かけがえのない地球環境を次の世代に伝えていくため、市民・事業者・行政のパートナーシップのもと、環境の保全に十分配慮して活動することにより、資源・エネルギー循環型の社会の形成をはかり、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築をめざします。特に、ごみ減量や二酸化炭素排出量削減などの環境問題の解決に先導的な役割を果たし、その成果を国内外に向けて情報発信していきます。

ごみ減量3Rパートナーシップ構想

リサイクル活動への支援や情報提供、地域リーダー制度の創設、拡大生産者責任⁴の考え方の普及などにより、市民・事業者が主体となったごみ減量の仕組みづくりをすすめ、市民・事業者・行政のパートナーシップにより3R⁵(リデュース・リユース・リサイクル)を推進し、ごみ減量先進都市の実現・継続をはかります。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
普及啓発の推進	・市民・事業者・行政が一体となってごみ問題に取り組むエコライフ・アクションプラン ²¹ を推進 ・地域リーダー制度の検討	101

⁴ 拡大生産者責任

事業者が負うべき責任を、製品の製造工程における公害防止や製品の安全性だけでなく、製品の設計・生産から消費・使用、使用後の段階まですべてにおける環境負荷の低減に拡大しようとするもの。

⁵ 3R

リデュース(Reduce: ごみの発生抑制)・リユース(Reuse: 使用済み製品の再利用)・リサイクル(Recycle: 原材料として再利用)。

環境に配慮した商品の生産・販売の促進	・レジ袋削減システムの試行・実施 ・製品アセスメントなど事前評価の実施を働きかけ	102
生ごみの減量推進	・生ごみ資源化モデル事業の実施 ・生ごみ資源化システムの検討 ・事業者による生ごみ資源化の促進	102
市民・事業者による自主的なリサイクル活動への支援	・学区や子ども会などの団体が行う集団資源回収活動などの支援 ・オフィス町内会 ⁶ など、事業者による自主的なリサイクル活動の支援	104
資源収集の充実	・プラスチック製容器包装などの毎週収集の実施 ・ごみ分別推進員による啓発活動の実施 ・不燃ごみの原則各戸収集の実施	105

CO₂10 実践行動プログラム

地球温暖化防止のため、省資源・省エネルギー型の生活習慣や事業活動の定着をはかるとともに、新エネルギーなどの活用により環境への負荷の少ないまちづくりをすすめます。また、公共交通機関や自転車の利用、環境にやさしい自動車利用を促進します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
地球温暖化防止対策の推進	・温室効果ガス ⁷ の排出量を2010年までに1990年比で10%削減することをめざした行動計画を推進 ・公共建築物環境配慮整備指針に基づき、すべての公共建築物について省エネルギーの推進、屋上緑化・壁面緑化など環境への負荷の少ない整備を推進 ・環境に配慮した住宅の普及を促進	80
地球環境問題への取り組み	・なごやアジェンダ21の行動計画メニューの実行を促進	79
大気環境の保全	・民間における低燃費・低公害車等の普及を促進 ・アイドリングストップ運動の充実	83
新エネルギーの導入促進	・下水熱等の熱エネルギーの有効利用、太陽光発電システムの導入など環境への負荷の少ない新エネルギーの導入を促進	215

⁶ オフィス町内会

中小事業所から排出される紙ごみなどをリサイクルするため、中小事業者などが中心となって古紙回収のネットワーク化をすすめるもの。

⁷ 温室効果ガス

大気中の気体が地表から放出される赤外線を吸収して、宇宙空間へ逃げる熱を地表面にもどすため気温が上昇する現象を温室効果という。赤外線を吸収する気体には、二酸化炭素、フロンガス、メタンガスなどがあり、これらを温室効果ガスという。

自転車利用の促進	・自転車走行空間のネットワーク化をはかり、自転車利用を促進	197
高度道路交通システムの推進	・情報通信技術を活用したITS（高度道路交通システム） ⁸ の導入の拡大 ・都市高速道路におけるETC（自動料金収受システム） ⁹ の導入	198

環境保全活動支援構想

生活環境から地球環境まで幅広い視野に立ち、環境保全活動が活発に行われるよう、なごや環境塾の開催、野外体験、市民科学活動など、さまざまな機会を通じて環境教育・環境学習を推進します。また、環境に配慮した事業活動を促進するとともに、本市も率先して環境負荷の低減につとめます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
市としての率先的な取り組み	・庁内環境保全率先行動計画の推進 ・環境管理システムを構築し、本市のさまざまな施設等への導入を支援 ・グリーン購入推進指針・ガイドライン ¹⁰ に基づき、率先して環境にやさしい商品を購入 ・公共建築物の延命化・長寿命化指針の策定 ・低燃費・低公害車等の率先導入	81
環境教育・環境学習の推進	・環境デーなごやの拡充 ・なごや環境塾の開催 ・野外体験型環境学習プログラムの作成・実施	89
環境にやさしいライフスタイルの定着	・なごや環境家計簿の普及 ・エコライフ家庭の認定・表彰の実施 ・学区単位の地域環境保全実践活動の促進	90
環境への負荷の少ない事業活動への支援	・なごや環境ノートの普及 ・エコ事業所の認定・表彰の実施	90

⁸ ITS（高度道路交通システム）

Intelligent Transport Systemsの略。最先端の情報通信技術により、人と道路と車両とを一体のシステムとして構築し、安全性、快適性、輸送効率の飛躍的な向上と環境保全への寄与をはかる新しい道路交通システム。

⁹ ETC（自動料金収受システム）

Electronic Toll Collection Systemの略。有料道路の料金所において、自動車が止まることなく自動的に料金を支払うことができるシステム。

¹⁰ グリーン購入推進指針・ガイドライン

環境への負荷ができるだけ少ない商品やサービスを購入するために参考となる指針。

4

快適空間都市 ～花・水・緑なごや～

自然を生かしたやすらぎとうるおいのある生活空間づくり、自然とふれあうことのできる空間づくりなど、花・水・緑を生かした四季の移ろいを感じられるまちづくりを市民とともにすすめることにより、まち全体が公園の雰囲気をかもし出すような「ガーデンシティ」の形成をめざします。

パートナーシップによる花・水・緑の創出

自然の大切さや生命の尊さを実感することができるきっかけづくりとして、市民とともに花・水・緑を守り育てていく快適環境づくりをすすめます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
パートナーシップによる緑の創出	・花・水・緑の推進条例の制定 ・緑地協定、緑化地区制度などを活用した緑化活動の支援 ・未利用地等の緑化の推進	91
緑のまちづくりの普及啓発	・緑の情報提供と市民学習の充実 ・計画から維持管理までを市民参加により進めるなごやか花壇の設置	92
市民の森づくり	・猪高緑地など豊かな自然環境を市民参加で保全・活用するオアシスの森づくり	93
地域の身近な公園づくり	・ワークショップ手法¹¹などによる公園づくり	94

なごや東山の森づくり構想

東山公園、平和公園一帯において、現状の緑豊かな環境を保全しつつ、広く市民に愛される森をめざし、名古屋の緑のシンボルとなる自然を生かした総合的な公園の整備をすすめます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
市民の森づくり	・なごや東山の森づくり基本構想の策定	93

¹¹ ワークショップ手法

市民・企業・行政のパートナーシップによる実践作業を通じてすすめるまちづくりの手法。

なごや西の森づくり構想

戸田川緑地において、市民・企業・行政のパートナーシップにより苗木などを植え、次世代へ引き継ぎ育てていくことにより、水と緑に親しみ、楽しいひとときを過ごすことができる豊かな森づくりをすすめます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
市民の森づくり	・西の森サポートクラブの育成などなごや西の森づくり ・戸田川緑地の整備	93

5 にぎわい創造都市 ～ときめきなごや～

都心や港、堀川などにおいて、都市の魅力を再発見し、歩いて楽しいという観点を重視しながら充実させることにより、ときめきを感じられ、楽しく過ごせる時間と空間に満ちたまちづくりをすすめ、名古屋に若者をはじめ多くの人々を引き寄せ、一層のにぎわいを創造します。

都心プロムナード構想

広い歩道などの公共空間を活用して、都心のさまざまな魅力を生かすことができる仕組みづくりを地域と協力してすすめ、栄一帯を回遊性のある歩いて楽しいにぎわいの空間とし、その魅力を発信します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
魅力あふれる歩行者空間づくり	・都心部におけるにぎわいづくりを演出するため、道路の維持管理を含めた、道路空間活用についてのルール作成	194
中心市街地の商業の活性化	・基本計画を推進し、中心市街地の商業を活性化 ・TMO¹² 設立・運営への支援	223
栄地区の整備	・栄公園地区（広場ゾーン）を立体型公園として整備	162
活気と魅力のある空間づくり	・大須30番地区、栄三丁目地区、納屋橋西地区における組合等による市街地再開発事業の促進	160

¹² TMO

Town Management Organizationの略。中心市街地における商業集積の一体的かつ計画的な整備を調整する機関。

ロマンと活気あふれる港づくり

水族館の第2期整備をすすめるとともに、既存の倉庫を市民の芸術文化活動等を行う市民芸術村として活用するなど、快適なウォーターフロントを創造し、ロマンと活気を感じられる夢のある港づくりをすすめます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
ガーデンふ頭などの整備	・新たに海洋ほ乳類の飼育展示を加えた水族館の第2期整備 ・水辺の散策路など親水空間の整備 ・西倉地区、堀川右岸地区における民間によるウォーターフロント開発の誘導	203
市民芸術村の整備	・アートポートの開催など、名古屋港ガーデンふ頭にある既存の倉庫の実験的活用	138

マイタウン・マイリバー堀川

堀川を「うるおいと活気の都市軸」としてよみがえらせるため、市民の活動と連携しながら清流の復活への歩みを着実にすすめるとともに、川沿いの史跡や公共的建築物などの魅力を一層高め、散策を楽しむ人々によるにぎわいを創出します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
堀川の水辺空間の再生	・護岸整備や水辺空間整備をすすめるとともに、ヘドロ除去などにより水質を浄化 ・登録文化財である旧加藤商会ビルを修復 ・堀川流域の合流式下水道の区域を対象に雨水貯留施設を整備	97
河川などの水量確保と水質改善	・他河川等からの導水方法などの検討	99

6

文化ふれあい都市 ～きらめきなごや～

名古屋に受け継がれてきた近世武家文化の資産やものづくり文化などを国内外に積極的に情報発信するとともに、その素晴らしさを体感できるよう演出し、「名古屋らしさ」がきらりと光るまちをめざします。また、市民の創作活動を支援し、新たな文化を名古屋から発信します。

名古屋城本丸御殿の復元

世界に誇る日本の近世武家文化のシンボルとして、名古屋城の総合的な整備をすすめ、築城開始400年を迎えるにあたり、市民の理解と協力を得ながら本丸御殿の復元をめざします。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
名古屋城本丸御殿の復元	・復元概要および名古屋城整備指針の作成 ・本丸御殿復元の基金設置 ・障壁画の復元模写	134

徳川園の整備と文化のみちづくり

名古屋城から徳川園に至る一帯を「文化のみち」として育みます。また、徳川園の中核施設である蓬左文庫を拡充整備し、徳川美術館と連携した展示などを行うとともに、園内に新たに池泉回遊式庭園を配置するなど、徳川園を世界に誇りうる歴史文化公園として整備します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
徳川園の整備	・池泉回遊式庭園¹³の整備 ・蓬左文庫の整備	135
文化のみちづくり	・旧川上貞奴邸の復元 ・旧豊田佐助邸の活用	135
歴史的建築物等の保存・活用	・近代文学資料の保存・展示の場の整備	137

芸術と科学の杜構想

科学館では天文館を最新のプラネタリウムを備えた宇宙館へと改築し、美術館では大型作品を収蔵しながら展示する新館を整備するなど、白川公園にある科学館、美術館を公園と一体となった新しい文化の創造拠点として整備します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
芸術と科学の杜構想の推進	・基本構想の策定 ・科学館天文館改築の基本設計 ・市民科学活動の支援 ・美術館新館（収蔵展示館）の基本計画の策定	138

¹³ 池泉回遊式庭園

池泉を中心に配置されているそれぞれがひとまとまりになっている庭空間を順にめぐりながら観賞する庭園様式。桂離宮を代表例とする庭園形式であり、後に江戸時代の大名庭園に広く採用されて、この時代の庭園様式となったもの。

7

情報・産業技術都市 ～知と匠のなごや～

名古屋が今後も活力ある地域であり続けるために、IT¹⁴ 革命といわれる情報化の急速な進展に的確に対応し、望ましい情報化社会の実現に向けた地域の情報化をすすめます。また、ものづくりの歴史に培われた厚い産業集積などの地域資源を生かして、世界的なレベルの産業技術中枢圏域の中核都市としてのさらなる発展と新たな展開をめざします。

新事業創出の総合的な支援

中小企業や起業家を支援するための総合窓口を設置するとともに、関係機関のネットワークを強化しつつ総合支援体制を構築し、新たな事業の芽を育てます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
新事業創出の総合的な支援	・新事業支援センターを設置し、新事業創出を総合的に支援 ・民間の人材を活用し、起業家等のニーズに応じた相談を実施 ・新事業の可能性について専門家からなる評価委員会において評価	216

志段味ヒューマンサイエンスパーク事業の推進

守山区志段味地区において、新産業創造のための先端的な研究開発の拠点づくりとして、研究機関や大学、企業などの集積をはかります。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
研究開発拠点の整備	・研究者の研究活動の支援や交流促進の機能を備えた施設の整備 ・民間の研究開発型企业などの誘致 ・市民が先端科学技術にふれ、その理解を深めることができる場の整備の検討 ・産業技術総合研究所中部センター（旧名古屋工業技術研究所）をはじめとする先端的研究機関、地域振興整備公団の新事業創出型事業施設、大学などの誘致	221

¹⁴ IT

Information Technologyの略。情報技術。

電子市役所の実現

ワンストップサービス¹⁵をはじめ、市民が必要なときに必要なサービスを身近な場所で受けられるよう、行政の情報化をすすめます。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
電子市役所の実現	・ 文書管理システムや本人あるいは相手を特定する電子認証システムの整備に着手 ・ 各種申請書を自宅や職場のパソコンを使って入手できるサービスの実施 ・ 各種申請・届出事務や契約・公共事業調達事務の電子化に着手	208
格差のない情報化の推進	・ 各種行政情報の提供や電子申請等のサービスが街頭で受けられるように公共情報端末を整備	211
プライバシーの保護	・ 個人情報等の外部漏えい、外部からの不正アクセスを防止するため、情報セキュリティ対策基準を作成	211
安全性・信頼性の確保	・ 外部からの不正アクセスを防止するため、侵入検知システムを導入 ・ 通信経路を多重化するため、防災行政無線の一部を庁内LAN¹⁶の回線として利用	211
ワンストップサービスの実施	・ 全国どこでも住民票の写しの交付を受けることができる住民基本台帳ネットワークシステムの導入にともない、住民基本台帳カードの交付を開始し、証明書自動交付機を設置	237

8 国際交流拠点都市 ～世界のなごや～

国内外から多くの人、物、情報などが集まり、さまざまな分野で多彩な交流が活発に行われる活気に満ちたまち、名古屋の誇る魅力を国内外に情報発信する国際的な交流拠点都市をめざします。さらに、市民がホスピタリティ（もてなす心）を持って来訪者に接することなどにより、訪れてみたいと思わせるまち、来てよかったと満足できるようなまちづくりをすすめます。

¹⁵ ワンストップサービス

ひとつの窓口で複数のサービスの提供を受けることのできる仕組み。

¹⁶ LAN

Local Area Networkの略。構内情報通信網。

中部国際空港の建設

世界の航空ネットワークの重要な拠点となることをめざし、2005年（平成17年）の開港に向け、中部国際空港の建設を促進するとともに、母都市としての魅力向上、交流促進、商業・業務機能の強化などをはかります。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
中部国際空港の建設	・用地造成、施設建設	206
鉄道アクセスの整備促進	・名鉄常滑線常滑駅と中部国際空港を結ぶ中部国際空港連絡鉄道の建設を促進	207

名古屋駅周辺地区新世紀グランドビジョン

ささしまライブ24地区を含む名古屋駅周辺地区においては、中枢業務機能の集積地、広域交流拠点としてふさわしいまちをめざして、長期的視点に立った構想を策定することにより、さまざまな開発プロジェクトを促進します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
活気と魅力のある空間づくり	・都心部将来構想（名古屋駅周辺地区新世紀グランドビジョン）の策定 ・牛島南地区における組合による市街地再開発事業の促進 ・名駅四丁目7番地区における優良建築物等整備事業の促進	160
名古屋駅地区の整備	・ささしまライブ24関連事業としての笹島交差点地下横断施設など、安全で快適な歩行者空間の整備計画策定	162
米野・名駅南地区の整備（地区総合整備）	・「国際歓迎・交流の拠点」をめざして、ささしまライブ24地区における土地区画整理事業による幹線道路などの都市基盤の整備を推進	163

金山地区の開発

金山総合駅の北側の空間を人々が集う交流の場として整備するとともに、隣接する白鳥地区との連携もふまえ、国際・広域交流を推進する機能の集積をはかります。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
金山地区の整備（地区総合整備）	・ 総合駅の北側の空間を人々が集う交流の場として整備	164
地域特性を生かした景観づくり	・ 金山地区における都市景観整備地区の指定	178

2005年日本国際博覧会の開催

2005年日本国際博覧会を成功に導くとともに、名古屋の発展の大きな契機として位置づけ、情報発信やさまざまな施策を展開します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
2005年日本国際博覧会の推進	・ 2005年日本国際博覧会協会による会場建設の促進 ・ 市出展参加の準備 ・ 市域での博覧会支援計画の策定	229

産業文化観光の推進

企業博物館や産業遺産、最新の産業技術の集積を生かした産業文化観光を、地元産業界や中部圏の自治体などとの広域的な連携のもとに推進します。

主 な 施 策	概 要	登 載 頁
産業文化観光の推進	・ 「産業観光サミット」の開催 ・ 関係施設が連携して行う共同イベントの促進 ・ 産業文化観光をテーマとする修学旅行や、企業などの視察・研修旅行の誘致	226